

## 観光社会資本の事例

テーマ	立岩海岸～波妻の鼻～
<b>【施設の状況写真】</b>  <p data-bbox="343 824 1284 987">立岩海岸は、愛媛県松山市の東部に位置し、高縄半島・伊予灘に面しており、前方に鹿島を望む風光明媚な海岸である。計画地周辺は「波妻の鼻」と呼ばれる景勝地区として訪れる観光客や写真家も多い。</p>	
<b>【施設の利用写真】</b>  <p data-bbox="247 1467 1428 1570">地元の家族連れの利用も多く、夏場は海水浴客の他、ビーチバレーの試合等も開催されている。海水浴客 整備前 30,000人(H10)→ 整備後46,900人(H16)</p>	
<b>【観光資源としての利用状況】</b> <p data-bbox="151 1637 1444 1771">松山市(旧北条市)では計画地周辺を「リフレッシュパーク」として位置づけ、既存施設の青少年スポーツセンターや「道の駅」(平成15年完成)の整備を行っています。当海岸が海洋スポーツ・レクリエーション交流空間の場として整備されたことにより、県及び市の観光資源としての利用を進めています。</p>	

テーマ	立岩海岸～波妻の鼻～
<b>【社会資本の基礎データ】</b> ○名称:立岩海岸 ○所在地:愛媛県松山市 ○事業名:海岸環境整備事業 ○事業主体:愛媛県 ○事業期間:平成11年度～平成15年度	
<b>【社会資本の役割・効果】</b> ○防護効果 当海岸においては、砂浜の後退により海水浴客が減少する一方で、越波・高潮により歩行者が死亡する事故も発生し、大変危険な状態であった。 そこで、海岸環境整備事業により、高潮対策および環境の保全を考慮した離岸堤、突堤及び養浜等の海岸保全施設を築造し、利用環境の整備及び越波対策を実施することとした。 整備を実施したことにより、高潮被害が大幅に軽減され、住民が安心して生活できるようになった。	
<b>【位置図】</b>  	
<b>【関連ホームページ】</b>	